

令和 7 年度

**大月市雇用対策協定に基づく
事業計画**

大月市・山梨労働局

令和7年度 大月市雇用対策協定事業計画 概要

～ひとと自然をいかし、希望のもてる未来をみんなで実現していくまち～

大月市と山梨労働局は、市が行う雇用に関する施策と、労働局が行う職業紹介、能力開発、雇用保険、その他雇用に関する施策について、互いに連携・協力し合い、効果的・効率的かつ一体的に取り組みます。

大 月 市	連携・協力	山梨労働局(ハローワーク大月)
①企業誘致の推進 ②新規事業所立地への支援による雇用の創出 ③地域産業の振興および持続発展に向けた支援 ④創業促進のための連携強化 ⑤相談体制の充実と情報発信の強化	1 地域産業の振興および雇用創出に向けた取組の強化	①労働市場情報の提供、求人情報の発信 ②誘致企業のニーズを踏まえた職業相談・職業紹介 ③人材不足分野における職業相談・職業紹介 ④助成金の周知・活用促進
①「大月・上野原合同企業ガイダンス」の開催 ②若者への奨学金返還支援事業の実施 ③移住希望者や二地域居住の希望者への支援 ④空き店舗等を活用した新規出店への支援	2 若者や移住希望者への就職支援と活躍の場の提供	①U・I・Jターン就職希望者に対する情報提供・相談援助 ②多様な働き方を希望する者に対する支援・援助 ③合同企業説明会の開催 ④仕事と子育て両立支援 ⑤ユースエール認定制度の周知及び取得促進 ⑥高校生に対する職業講話、企業説明会の実施
①生活困窮者等への就労支援 ②関係機関と連携した障害者の就労支援 ③高齢者の多様な就業および社会参加の促進	3 人口減少に対応した全員参加型社会への取組	①障害者に対する就職支援 ②生活困窮者等に対する支援 ③高齢者の就職支援 ④さまざまなライフステージに対応した職業相談・職業紹介

大月市と山梨労働局（ハローワーク大月）が共同で定める数値目標

- ◎大月市への移住・定住推進数・・・・・・・・・・・・・転入者の数前年度以上
- ◎ハローワークの紹介による大月市内企業への就職件数・・・・・・・・190件以上

第1 趣 旨

大月市（以下「市」という。）と厚生労働省山梨労働局（以下「労働局」という。）は、相互に連携し、市が行う雇用に関する施策と、労働局が行う職業紹介、能力開発、雇用保険、その他雇用に関する施策について、効果的・効率的かつ一体的に実施し、地域の雇用確保と生活の安定等に資することを目的に、令和7年12月22日「大月市雇用対策協定」（以下「協定」という。）を締結した。

この協定に基づき、市、労働局及び富士吉田公共職業安定所大月出張所（以下「ハローワーク大月」という。）は、「大月市第8次総合計画」に掲げる「信頼と協働のまちづくり」を理念に、「ひとと自然をいかし、希望もてる未来をみんなで実現していくまち 大月」に向けて、令和7年度の事業計画を策定の上、互いに連携・協力し合い、一体的に施策を取り組むものとする。

第2 重点取組事項

- 1 地域産業の振興および雇用創出に向けた取組の強化
- 2 若者や移住希望者への就職支援と活躍の場の提供
- 3 人口減少に対応した全員参加型社会への取組

第3 具体的な実施事項

1 地域産業の振興および雇用創出に向けた取組の強化

市の特性や立地を最大限に生かした企業の誘致および新規事業所の創業支援や既存事業所の振興などのまちづくりを行い、雇用創出の拡大や人材確保の取組を行う。

共同の取組

- 市は企業誘致、新規事業所の創業支援および既存事業所の振興に関する情報を発信し、ハローワーク大月では職業相談・職業紹介等を連携して実施する。
- 市とハローワーク大月は連携して、人手不足が慢性化している産業に対し、助成金制度等の周知を通じて、人材確保や労務改善に取り組む。

大月市の取組	山梨労働局(ハローワーク大月)の取組
<p>①企業誘致の推進</p> <p>企業立地が可能な不動産の情報収集と情報提供を積極的に努めるとともに、地域環境と調和した企業の誘致に努める。</p> <p>②新規事業所立地への支援による雇用の創出</p> <p>豊かな自然環境、首都圏から近い地理的条件などを活用し、多様な企業が立地しやすいよう各種制度を整備し、雇用の創出を図る。</p> <p>③地域産業の振興および持続発展に向けた支援</p> <p>市商工会と連携し、市内事業所の経営診断や事業拡大および販路拡大を支援する。また、持続的発展に取り組む事業所に対して資金融資を受けた場合、利子補給を行い事業の継続と発展を支援する。</p> <p>④創業促進のための連携強化</p> <p>大月市創業支援等事業計画に基づき、市商工会、市内金融機関および（公財）やまなし産業支援機構と連携し、創業希望者に対して支援を行い創業につなげる。</p> <p>⑤相談体制の充実と情報発信の強化</p> <p>ハローワーク大月との連携により、各種セミナー等の情報発信を強化し、創業に対する支援や雇用の拡大を図る。</p>	<p>①労働市場情報の提供、求人情報の発信</p> <p>誘致企業や市内進出企業に対して、市内企業の労働環境や賃金状況など労働市場の情報提供を行うとともに、ハローワークの全国ネットワークを活用して、広く求人情報の発信を行う。</p> <p>②誘致企業のニーズを踏まえた職業相談・職業紹介</p> <p>誘致企業、市内進出企業の人材確保に向け、企業ニーズを踏まえた上で、積極的な情報提供、職業相談・職業紹介を行う。</p> <p>③人材不足分野における職業相談・職業紹介</p> <p>人材不足の顕著な医療・介護・保育分野及び建設・警備・運輸分野において、求人・求職のマッチングを強化し、市内企業への就職を促進する。</p> <p>④助成金の周知・活用促進</p> <p>従業員のスキル向上やリスキリング等を実施した場合に訓練費用や訓練期間中の賃金の一部等を助成する「人材開発支援助成金」や契約社員、パート社員などを正社員化した場合等に助成する「キャリアアップ助成金」などの各種助成制度の周知・活用促進を行う。</p> <p>また、市が開催する説明会等において、要請に応じて講師の派遣を行う等運営に協力する。</p>

2 若者や移住希望者への就職支援と活躍の場の提供

若者（新卒者含む。）や移住希望者に対して、雇用の促進につながる情報提供を行い、働きたい方と求人企業のマッチング強化により、就業機会の拡大と企業の人材確保を促進する。

共同の取組

- 若者や移住希望者に対して、就労に対する不安の解消に努め、既存企業の魅力を発信し、求職者に合った就労が可能となるよう支援する。
- 各種支援が届きにくい若者および移住希望者に対して、就労支援を受けやすい環境構築を実施し、働きたい方が自身の個性や能力を発揮できる社会を目指す。

大月市の取組

- ①「大月・上野原合同企業ガイダンス」の開催
市内企業の人材確保の支援と学生及び一般求職者の情報収集の場として「大月・上野原合同企業ガイダンス」を開催し、地元企業への雇用の促進を図る。
- ②若者への奨学金返還支援事業の実施
地域の活性化を担う人材を確保するため、また、市内への就業および市内への定着促進を図るため、市内に居住し、市内の事業所に就業する若者のうち、奨学金を返還する30歳未満の方に対して、奨学金の返還支援事業を実施する。
- ③移住希望者や二地域居住の希望者への支援
空き家バンク制度や移住支援金制度を活用し、移住者の受け入れ態勢の充実・強化を図る。
- ④空き店舗等を活用した新規出店への支援
空き店舗等の情報を積極的に発信するとともに、出店者に対して改修費用や賃借料を補助する。

山梨労働局(ハローワーク大月)の取組

- ①U・I・Jターン就職希望者に対する情報提供・相談援助
東京、大阪のハローワークに設置されている地方就職支援コーナーとの連携や、ハローワークの全国ネットワークを活用して、市内企業の求人情報や魅力等の発信及び市内企業との就職マッチングに取り組む。
また、若年者に対して、地元企業の情報を発信している県の「やまなしU・I・Jターンサイト」の周知を行い、市内企業への就職機会を高める。
- ②多様な働き方を希望する者に対する支援・援助
多様な働き方を希望する者のニーズに応じて、求人条件変更等を企業に求める。
- ③合同企業説明会の開催
市が開催する企業説明会に共催し、山梨労働局ホームページ及び公式X（旧ツイッター）等を活用し、広く周知を図るとともにマッチング支援を行う。
- ④仕事と子育て両立支援
仕事と子育ての両立に理解のある企業の求人情報に加え、保育所や子育て支援サービスに関する情報等を求職者に提供するなど、求職者ニーズにマッチした相談支援を行う。
- ⑤ユースエール認定制度の周知及び取得促進
若年者雇用促進法に基づく「ユースエール認定企業」の普及拡大・情報発信を強化し、人材確保に課題を抱える企業と新規学卒者等のマッチングを促進する。
- ⑥高校生に対する職業講話、企業説明会の実施
高校を訪問し、就職への心構え・求人票の見方・労働環境・賃金情報などの労働市場情報などを内容とする職業講話を実施し、職業意識の醸成を図るとともに、産業事情説明会（高校生向け企業説明会）を開催し、市内企業への興味を促すことにより、市内企業への就職機会拡大を図る。

3 人口減少に対応した全員参加型社会への取組

働くことを希望するすべての方の個性や能力が発揮され、多様な働き方を推し進め、就労機会を拡大する支援を実施し、人口減少に対応した全員参加型社会を実現する。

共同の取組

- 市とハローワーク大月が緊密な連携を図り、生活困窮者等に対する一体的な就労支援を実施するとともに、社会福祉協議会などの支援機関の自立支援サポートを活用のうえ、就労支援を実施する。
- 就職を希望する障害者に対して、各関係機関や就労支援機関と連携を図り、一貫した支援体制を構築する。

大月市の取組	山梨労働局(ハローワーク大月)の取組
<p>①生活困窮者等への就労支援</p> <p>生活困窮者やひとり親世帯等における職業相談や就労支援を、ハローワーク大月や関係機関と連携し行い、早期の就職と就労による自立を促進する。</p> <p>②関係機関と連携した障害者の就労支援</p> <p>障害者の就労相談について、個々の適性に合った支援をハローワーク大月や関係機関と連携し行い、雇用機会の拡大を図る。</p> <p>③高齢者の多様な就業および社会参加の促進</p> <p>臨時的・短期的な業務または軽易な就業を希望する高齢者に対し、公益社団法人東部広域シルバー人材センターの利用を案内する。</p> <p>また、同団体に対し、補助金を交付し支援する。</p>	<p>①障害者に対する就職支援</p> <p>就職を希望する障害者に対し、ハローワーク大月と就労支援機関等がチームを結成し、相談支援から就職後のフォローアップ等まで一貫した支援を実施し、障害者の雇用拡大を推進する。</p> <p>②生活困窮者等に対する支援</p> <p>市とハローワーク大月の連携により、生活保護受給者、生活困窮者、ひとり親世帯等に対して、担当者制やチーム支援によるきめ細かな職業相談・職業紹介や生活・就労相談を行う。</p> <p>③高年齢者の就職支援</p> <p>ハローワーク大月において、担当者制によるきめ細かな職業相談・就職支援を行うとともに、高年齢求職者向けのガイダンス、職場見学・体験、各種セミナー等を周知し、参加を勧奨する。</p> <p>④さまざまなライフステージに対応した職業相談・職業紹介</p> <p>求職者のライフステージやニーズを踏まえ、きめ細かな職業相談・職業紹介を実施する。</p> <p>また、女性の採用に積極的な企業や、えるぼし認定・くるみん認定されている企業の求人情報、労働環境や賃金状況などの労働市場情報及び企業説明会やセミナーなど各種イベント情報等の提供を行う。</p>

4 大月市と山梨労働局（ハローワーク大月）が共同で定める数値目標

目 標 項 目	令和7年度目標
◎大月市への移住・定住推進数	転入者の数前年度以上 (令和6年度実績568人)
目 標 項 目	令和7年度目標
◎ハローワークの紹介による大月市内企業への就職件数	190件以上 (令和6年度実績179件)